

第一六一回

# 江戸山落語会

題字：橋右近

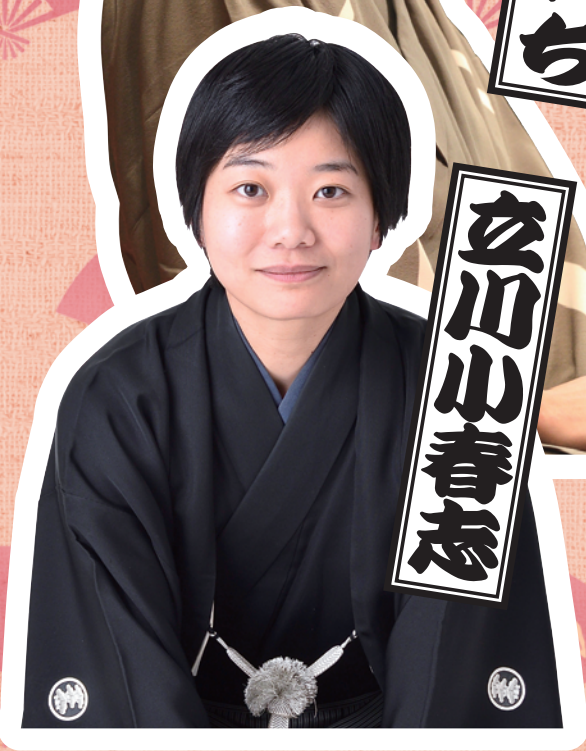


林家彦いち



柳家さん喬

千紫万紅な四人会



立山春志



立山晴の輔

2025年6月20日(金) 17時45分開場 18時30分開演  
江戸川区総合文化センター 小ホール

サポーターズ・クラブおよび江戸川区民先行発売 2月22日(土) 10:00～  
一般発売 3月1日(土) 10:00～

チケット取り扱い：江戸川区総合文化センター  
【電話】03-3652-1106 【ホームページ】edogawa-bunkacenter.jp  
発売初日の窓口での販売は行いません。(先行発売日・一般発売日とも)

プレイガイド 3月1日(土) 10:00～

チケットぴあ t.pia.jp / Pコード [532-436] ローソンチケット l-tike.com / Lコード [34231]  
e+イープラス eplus.jp

主催：江戸川区 / 江戸川区総合文化センター 指定管理者サントリーパブリシティサービスグループ  
※未就学児の入場はご遠慮ください。※車椅子席・同伴者席は、江戸川区総合文化センター窓口、電話のみの販売です。

全席指定 **3,700円(税込)**

江戸川区総合文化センター

〒132-0021 東京都江戸川区中央4-14-1  
TEL 03-3652-1106 (受付時間 9:00～21:30)  
edogawa-bunkacenter.jp



# 江戸川落語会

と何？

江戸川落語会は、江戸川区総合文化センター開館当初より約四〇年に亘って開催されている落語会です。江戸川区平井で育った八代目橋家圓藏の協力で始まりました。

コンセプトは、旬で一流の落語家をご近所で楽しめること。その華やかな顔ぶれは地元住民に大変喜ばれ、その評判を聞いた落語ファンが遠方からも駆けつけるようになりました。

四〇年たっても江戸川落語会が昔と変わらず、庶民的で笑いがあふれる会なのは八代目圓藏の明るく気さくな人柄によるものといえるでしょう。

年に四回の江戸川落語会（三月・六月・九月・十二月）、皆さまのお越しをお待ちしております。

## 江戸川落語会 ふもやま版

### 「江戸川落語会四〇周年」

二〇二五年、江戸川落語会は四〇周年を迎えました。第一回落語会は昭和六〇年四月十二日、五代目柳家小さんと橋家圓藏の二人会で「寝床」と「火焰太鼓」を圓藏が、「猫の災難」と「長屋の花見」を小さんがつとめました。  
一流の噺家たちによって円熟味を増している江戸川落語会を、これからもお楽しみいただければ幸いです。



**柳家さん喬**  
やなぎやさんきょう

一九六七年 五代目柳家小さん入門。前座名「小稲」  
一九七二年 二ツ目昇進。「柳家さん喬」と改名  
一九八一年 真打昇進  
二〇二四年 落語協会会長に就任  
紫綬褒章受章など多数受賞



**林家彦いち**  
はやしやひいち

一九八九年 林家木久蔵入門。前座名「ぎく兵衛」  
一九九三年 二ツ目昇進。「彦いち」と改名  
二〇〇二年 真打昇進  
林家彦六賞  
彩の国落語大賞など受賞



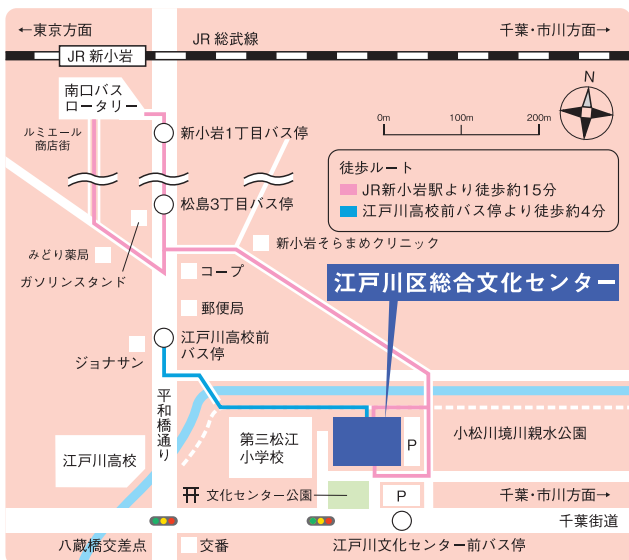
**立川晴の輔**  
たてかわはれのすけ

一九九七年 立川志の輔に入門。前座名「志の吉」  
二〇〇三年 二ツ目昇進  
二〇一三年 真打昇進。「晴の輔」と改名  
東西若手落語家コンペティショングランドチャンピオン  
日本テレビ「笑点」レギュラーメンバー



**立川小春志**  
たてかわこしゅんじ

二〇〇六年 立川談春に入門。前座名「こはる」  
二〇〇七年 初高座朝日いつかは名人会「道灌」  
二〇一二年 二ツ目昇進  
二〇二三年 真打昇進。「小春志」と改名



## バリアフリーサービス

江戸川区総合文化センターでは、皆さまに安心して施設をご利用いただけるよう、様々な取り組みを行っております。

詳しくは窓口までお気軽にお問合せください。

●身障者用駐車場 ●車椅子貸し出し ●車椅子席・同伴者席の設置など

## アクセス

[電車] JR総武線 新小岩駅 南口より徒歩約15分

[バス] 新小岩駅南口前③④番乗り場  
(新小22)葛西駅前行き、(新小21)西葛西駅前行き  
「江戸川高校前」下車 徒歩約4分

[駐車場] 普通車244台(1時間200円、以降1時間ごと100円)